

7月20日

想像してたよりはるかにいろんな
アジサイが咲いてたよ!!



あじさいのお山に行ってみたよ

★八幡平から東北自動車道経由
平泉前沢ICより約30分

一関市舞川にある
みちのくあじさい園

には、400種類、4万株の
あじさいが植えられています。


6月下旬～7月いっぱい
「あじさい祭り」も開催され、

林の中に整備された
約2kmの散策路を
のんびり歩きながらお花を
楽しむことができます🌸



こんなアジサイもあるのか！へ...

ウズアジサイ ▶

萼片  が内側に丸まって渦を巻くように見えるアジサイです。もとは普通のアジサイでしたが、ウイルスに侵された株が「偶然」このような花を咲かせ、園芸品種として定着しました。別名は「お多福あじさい」とも呼ばれます。



タマアジサイ

つぼみの形が玉のように丸いことからつけられました。昔はタマゴの代用品や混ぜものとして使われ、「ヤマタマゴ」とも呼ばれました。



マーブル色のアジサイ ▶

こういう、はじっこだけ白いタイプを「覆輪」(ふくりん)というんです。



◀ 赤いアジサイ

ピンク色っぽいアジサイは見たことがあったけど、こんなに赤色の濃いアジサイは初めてお目にかかりました。ちなみに赤色から紫→青へと変化していくそうです。





ピンクとか

淡いピンクや白系の
アジサイってあんまり
その辺では見かけ
ませんね。



白とか

どうやら、花色を
思ったように出すのが
むずかしいみたいです。



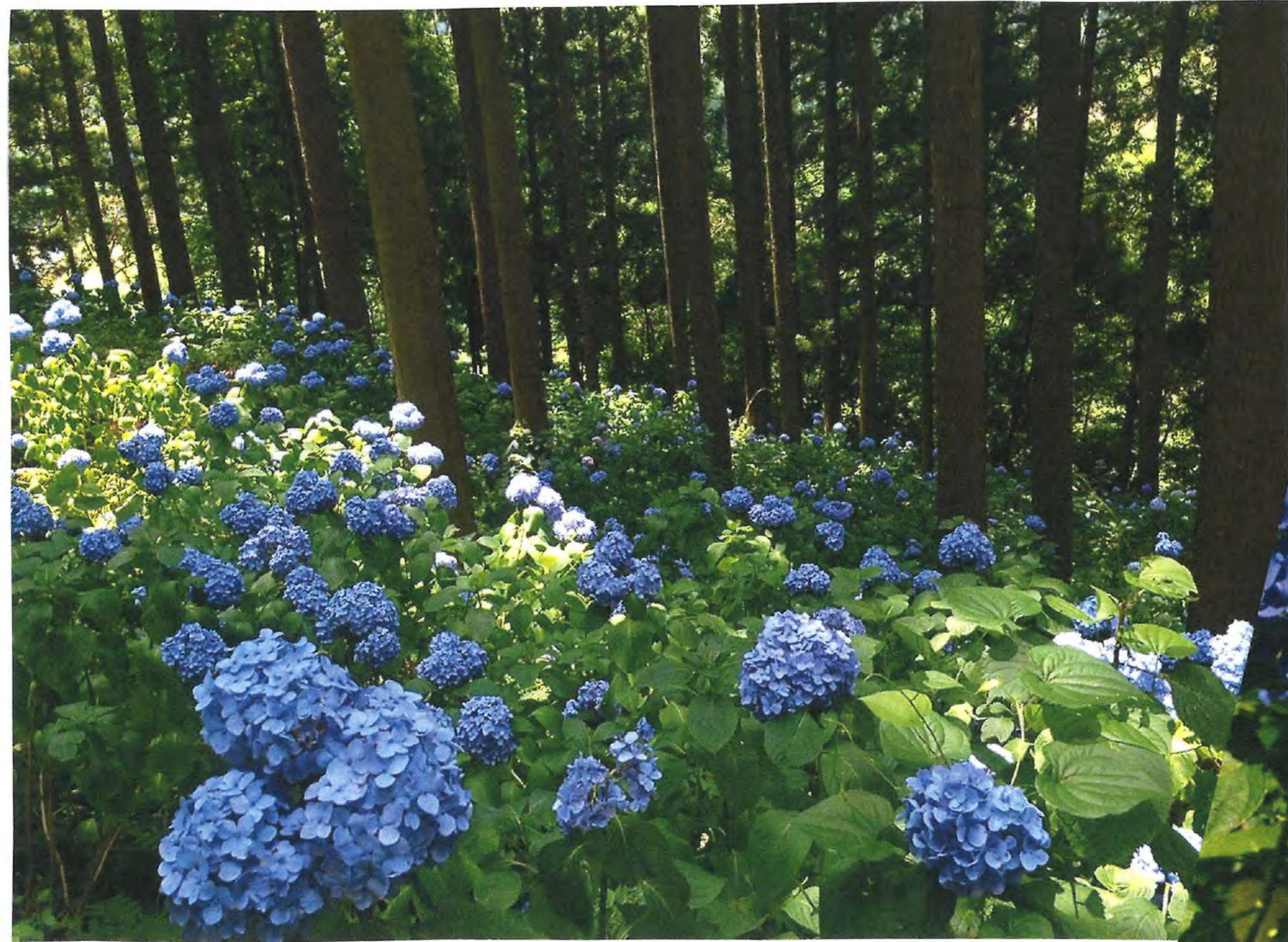
▲ **白から緑になる**
緑になったところもかわいい♪
「アパビル」というアメリカ原産の品種です。
ガリアアジサイ の仲間



あじさいはね。

日本列島には数百万年前からアジサイが自生していたことが化石からわかっています。現在のたくさんのアジサイの元になった品種は、

カワアジサイ・ヤマアジサイ・エゾアジサイの3種といわれていて、変化した種類を数えれば10数種類の原種があるといわれています。西洋のアジサイは中国を経て日本のアジサイが渡来して改良されたものです。



花言葉は「移り気」「無情」



あじさいは色が変わるので、日本では古来から「心変わり」に重ねられてあんまり良いイメージの花ではありませんでした。江戸時代には「化け花」「ユウレイ花」などと評判が悪くされていました。かわいそうに。。。

1789年にイギリス人のジョセフバンクスさんが本国のキュー植物園へアジサイを持ち帰ると、西洋では色の変化が美しい!!と評判悪くされてたくさんの改良種が誕生しました。

青くなったり赤くなったり

アジサイは土の中のアルミを吸収する性質があります。酸性の土地では地中のアルミが水の中に溶けやすいので、花の色が青くなり、逆にアルカリ性の強い(石灰分の多い)土地だと青い色(赤~白)になります。でも、品種や微妙な土の成分の違いで色が違ってしまっているので、濃い青色のあじさいを植えても、思いどおりの色を出すのはとても難しいんです。

青いアジサイの横に赤いアジサイ咲いてるもんねー。

大きなお花  は萼。
真中の小さなお花  が本物のお花だよ



アジサイ食べるほど
おなかへってないけど、

毒があるよ。

毒の成分はまだよく
わかっていないそうですが、
アジサイを食べると
おなかが痛くなったり
吐き気が起きたりする
そうです。



漢字では紫陽花 でも本当はライラック？

あじさいを漢字にすると「紫陽花」と
書きますが、これは中国から伝えられた
名前です。唐時代の詩人白居易が
名付けたと言われています。
でも実は中国で紫陽花とは
ライラックのことで、アジサイのことでは
ないんです。昔は写真なんて
なかったから、絵や口頭で伝えられた
特徴をアジサイのことだと思って
名付けちゃったのかもしれないね。

「あじさい」の由来

あじさいは古い昔は「あづさい」と呼ばれていました。
これは、「あつ」が集まること。
「さい」は真(ま)の藍色(あい)を約したもので
真の藍色が集まって咲く、「集真藍」から名付けられました。

シーボルトとあじさい

江戸時代にオランダ人と偽って日本で暮らしていた
ドイツ人博物学者のシーボルトは、自分が発見した
アジサイの一種に妻のお滝さんの名前をとって
「オタクサ otakusa」と命名しました。
しかし、シーボルトが発見する前に発表された、
「マクロフィラ macrophylla」と同種ということが
わかり、現在はマクロフィラが学名として採用されています。



みちのくあじさい園はこんなところ♪



▲ 西洋アジサイの夕日エリア

全コースを歩くと約 2.8 km





アジサイの池
付近

園内はあじさい畑を除いて
ほとんどが林の中なので、暑い日
でもとても快適にお散歩できます。

あじさい畑

木漏れ日の中で
咲いているのがまたきれい

白いアジサイ
「アサバレ」の林

